

- ②一施策1 学校教育
- ②一施策2 高等教育等
- ②一施策3 生涯学習
- ②一施策4 文化・芸術
- ②一施策5 青少年育成
- ②一施策6 生涯スポーツ
- ②一施策7 国際化・平和



## 大綱2 教育・文化「人と文化をつくるまち」

### 施策体系図



## 2-施策1 豊かな人間性と確かな学力の向上（学校教育）

### 施策の基本方針

自ら学び考える確かな学力の育成に取り組み、家庭や地域との連携を深めながら、豊かな心と健やかな体、社会的・職業的な自立に必要な能力や姿勢を育てる教育を推進します。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

#### ①学校教育に対する評価

現状値

H23  
3.1点



目標値

H28  
3.4点

#### ②学校教育の重要度

H23  
4.3点

※市の取り組み「学校教育：子どもの能力を伸ばせる教育環境が整っている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

### 現 状

- 少子化の進行など、学校教育をめぐる環境が大きく変化している中で、家庭や地域と連携を深めながら、理数教育やふるさと教育などの特色ある教育を展開し、子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心」と「健やかな体」の育成に取り組んでいます。
- 幼児教育、特別支援教育については、様々な支援を行っているほか、各種団体と連携し、一人一人の育ちや教育的ニーズに沿った指導の充実を図っています。
- 学校施設の果たす役割は、地域コミュニティ活動の場や防災拠点の位置付け等、多岐にわたっています。

### 関連計画等

・「日立市学校教育振興プラン」(H16～H25)

### 課 題

- 学ぶことが楽しい学校づくりを推進するとともに、自ら学び考える確かな学力を育てていく必要があります。
- 発達障害など、特別な支援が必要な子どもたちに対しては、個人の特性を考慮した支援体制の充実が必要です。
- 郷土への誇りを持ち、思いやりのある豊かな人間性を育むとともに、生涯を通して健康的に暮らすための基盤を形成する必要があります。
- 次の世代を担う人材として、社会の変化に対応できる資質や能力を育成し、自らの生き方や進路について考え、実践していく力を育てていく必要があります。
- 学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす場であり、安心して過ごせる環境を整備する必要があります。また、避難所に指定されており、防災機能の充実を図ることも重要です。

## 施策の方向と主な取り組み

### ②-1-1 基礎・基本の定着と個に応じた教育の推進

#### めざす姿

★学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業を展開し、一人一人に基礎的・基本的な学力が定着しています。

#### 目標指標

市学力診断検査の正答率（小学5年生算数）

H23：67.7%

H28：73.0%

#### 主な取り組み

##### ①学習指導の充実【学務課】【指導課】

・\*ティーム・ティーチング（TT）や教科担任制、教育ボランティア、外部人材の活用など、指導体制の充実を図ります。

##### ②特別支援教育の推進【指導課】【学務課】【教育研究所】

・障害のある児童生徒の特性等を考慮しながら、自立や社会参加を見据えた教育を推進します。

##### ③教職員の資質向上【指導課】【教育研究所】

・教育的愛情、教科等の専門的知識、広く豊かな教養に基づく実践的指導力の向上を図ります。

◎主な事業：TT特別配置事業、教科担任制推進事業、少人数指導と習熟度別指導の推進、確かな学力育成事業、小中連携教育推進事業、生活指導員配置事業、特別支援教育振興事業、教員研修事業、教育課題調査研究事業、教職員の校内研修の充実

#### 【コラム】 \*全国学力・学習状況調査の結果から見えるもの

茨城県教育委員会による県内の実施状況の分析では、次の質問の結果がよい学校は、学力調査の結果もよいという傾向がありました。

- 1 毎日、朝食を食べる同じくらいの時刻に寝起きしている。
- 2 ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。
- 3 自分にはよいところがあると思う。
- 4 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。
- 5 読書は好きだ。など。

基本的な生活習慣の確立が学力向上につながります。ご家庭でもお子様と話し合い、お子様のやる気を引き出しながら学習を進めていただきたいと思います。



#### 【用語の説明】

\*ティーム・ティーチング（TT）：きめ細かく指導するため、複数の教員がチームを組み行う授業形態。

\*全国学力・学習状況調査：文部科学省が小学校6年生と中学校3年生を対象に学力や学習状況を把握・分析し、教育の成果と課題を検証し、その改善を図るために実施する調査。

## ②-1-2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

めざす姿	目標指標
<p>★家庭や地域との連携による幼児期からの体験活動を通して、健康的で豊かな人間性を持つ子どもたちが育っています。</p>	<p>小学生体力テストの総合評価 (A+B) - (D+E)</p> <p>H23 : 35.7% ▶ H28 : 40.0%</p>
主な取り組み	
<p>①ふれあい活動や体験学習の充実【指導課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやりや美しいものに感動する心、自然を愛する心、郷土への誇りなどを育む体験学習の充実を図ります。</li> </ul>	
<p>②生涯にわたる健康的な生活習慣の形成【指導課】【十王・宮田・南高野学校給食共同調理場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動に親しむ態度を育むとともに、安全な学校給食等を通じて望ましい食習慣を形成します。</li> </ul>	
<p>③幼稚園教育の振興【学務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園の特色ある教育の振興を図り、市立幼稚園ではニーズを踏まえた運営に努めます。</li> </ul>	
<p>④教育相談事業の推進【教育研究所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悩みや心の問題を持つ幼児児童生徒、保護者などを対象とする相談事業を推進するほか、不登校状態の解消に向けた支援を行います。</li> </ul>	
<p>◎ 主な事業：ふるさと大好き人づくり教育推進事業、心ゆたかな体験学習事業、教育活動全体を通じた道徳性の育成、アートいっぱい夢いっぱい子ども育成推進事業、元気な子ども育成推進事業、体育・スポーツ活動の充実、食に関する指導の充実、預かり保育事業、幼稚園施設開放事業、私立幼稚園就園奨励費補助事業、私立幼稚園就園推進補助事業、こども発達相談センター事業、教育相談事業、不登校対策支援</p>	

※目標指標の小学生体力テストは、児童の体力の現状を明らかにするために行っており、結果については、各測定項目の得点の合計により、A（優れている）からE（劣っている）までの5段階で総合評価を行っている。

※これを活用し、目標指標については、A（優れている）の割合とB（やや優れている）の割合の合計から、D（やや劣っている）の割合とE（劣っている）の割合の合計を差し引いた値とする。

### 【コラム】 教育相談って何なの…？

#### ○ 学校でできる教育相談

子どもの教育上の問題（いじめ、不登校、問題行動など）に早期に対応するため、市内中学校に教育相談員を配置しています。子どもの悩みについて相談に応じることのできる相談員が学校に待機していますので、気軽に相談してください。小学校でも相談できます。

#### ○ こども発達相談センター

一生懸命やっているのに、うまくいわずに落ち込んだり、イライラしたりしている子どもたちがいます。このような子どもたちの中には、発達障害と思われる子どもがいます。気になることがありましたら、「こども発達相談センター」へ気軽に相談してください。

2-1-3 次世代を担う力を磨き高める教育の推進

めざす姿	目標指標
<p>★たくましく未来を切り拓いていく力を備え、科学的な考え方のできる子どもたちが育っています。</p>	<p>夏休み自由研究の応募児童生徒数の割合  <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">H23 : 30.8%</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">▶</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">H28 : 33.0%</span></p>
<b>主な取り組み</b>	
<p>①国際社会で活躍する力の育成【指導課】                      ・多様な文化を正しく理解する資質や能力、英語によるコミュニケーション能力を育成します。</p>	
<p>②科学する心を育む教育の充実【指導課】                      ・自然に恵まれた環境、かみね動物園、日立シビックセンター科学館・天球劇場、郷土博物館などの施設や産業都市という特性をいかし、科学技術への好奇心や探究心を高める教育の充実を図ります。</p>	
<p>③社会の変化に対応する力の育成【指導課】【学校施設課】                      ・情報化の進展や持続可能な社会の構築など、社会の変化や課題に対応しながら自立する力を育成するとともに、社会的・職業的自立に向けて自分らしい生き方の実現を目指す*キャリア教育の充実を図ります。</p>	
<p>◎主な事業：世界にはばたく子ども育成推進事業、*外国語指導助手（ALT）配置事業、中学生海外短期留学支援事業、未来を拓く科学大好き教育推進事業（*理科室のおじさん配置など）、情報教育環境整備事業、環境教育の推進、いいとこ発見夢づくり推進事業（*キャリア教育の推進）</p>	

2-1-4 安全・安心な学習環境の整備

めざす姿	目標指標
<p>★子どもたちが、安全・安心な環境で、学習や運動などにのびのびと取り組んでいます。</p>	<p>耐震診断が必要な学校数  <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">H23 : 25校</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">▶</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">H28 : 0校</span></p>
<b>主な取り組み</b>	
<p>①学校施設の耐震化や改修等の推進【学校施設課】                      ・耐震診断を実施し、校舎や屋内運動場の耐震化、老朽化した施設の改修等を推進します。</p>	
<p>②危機管理体制の強化及び防災教育の充実【学務課】【指導課】                      ・災害時の体制のチェック及び改善、避難訓練や防災教育の充実などにより、緊急時に学校が適切に対応できるように努めます。</p>	
<p>③保護者の負担軽減と地域に開かれ信頼される学校づくり【学務課】【指導課】                      ・保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、地域に開かれ信頼される学校づくりに努めます。</p>	
<p>◎主な事業：小・中学校校舎改築・大規模改造事業、小・中学校屋内運動場改築事業、校舎・園舎の耐震診断の推進、災害時の体制のチェック及び改善、避難訓練や防災教育の充実、保護者の負担軽減事業、学校評議員制度実施事業、特色ある学校づくり事業</p>	

【用語の説明】

- \*外国語指導助手（ALT）：外国語指導を行う外国人講師。（Assistant Language Teacherの略）
- \*理科室のおじさん：日立理科クラブの活動の一つで、会員が小学校に常駐し、観察や実験などの授業を支援する取り組み。
- \*キャリア教育：一人一人の社会的・職業的自立に向けて、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していくために必要な基盤となる能力や態度を育てていく教育。

## ②-施策2 特徴的な教育・人材育成機関との連携（高等教育等）

### 施策の基本方針

大学や中高一貫教育校をはじめとする優れた教育機関、人材育成機関の協力を得ながら、知識や技術の産業への活用、魅力ある教育環境づくりなどに努めます。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

高等教育等に対する評価（参考）



※「高等教育等」については、市民ニーズ調査の調査項目としなかったため、現状値を中間値である3.0点、目標値を3.2点とした。

### 現 状

- 市内には、茨城大学、茨城キリスト教大学の二つの大学が立地しており、生涯学習や共同研究の推進などを目的として、本市はそれぞれと連携協力に関する基本協定を締結しています。
- ものづくりのまちとして、県や企業などが設置する人材育成機関が存在しており、これらをいかしたネットワークづくりを進めてきました。
- 全日制の高校は8校あり、このうち私立の1校で\*中高一貫教育が実施されているのに加えて、平成24年4月に県内初の公立併設型中高一貫教育校が開設され、より高い学びの実践に期待が集まっています。

### 課 題

- 連携協力に関する基本協定の趣旨に沿い、大学の知識や技術をいかし、産業の活性化や地域課題の解決に協働で取り組んでいく必要があります。
- ものづくりに関する人材育成機関、知恵やノウハウの蓄積をいかし、ものづくりを支える次の世代の育成に努める必要があります。
- 中高一貫教育校と連携し、医療や科学技術を担う人材、国際社会で活躍する人材の育成を促進する必要があります。
- 経済的に困難な状況にある場合でも、能力に応じて就学できる機会を確保するとともに、多様なニーズを満たす教育環境を維持していく必要があります。

### 関連計画等

- ・「日立市と茨城キリスト教大学との連携に関する基本協定書」（H15）
- ・「日立市と国立大学法人茨城大学との連携協力に関する協定書」（H18）
- ・「日立市と常磐大学との連携協力に関する協定書」（H20）
- ・「日立市奨学金貸付条例」

### 【用語の説明】

\*中高一貫教育：6年間の計画的な指導を实践するため、中学校と高等学校を接続した教育。



## 施策の方向と主な取り組み

### ②-2-1 産業の活性化や地域課題の解決に向けた協働

めざす姿	目標指標
<p>★教育の効果や研究成果が、地元産業の活性化、生涯学習などによる地域づくりにいかされています。</p>	<p>行政と大学の連携事業数</p> <p>H23 : 8件 ▶ H28 : 10件</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①大学との連携事業の推進【政策調査課】【商工振興課】</p> <p>・専門的で高度な知識や技術と、産業界や地域づくりのニーズをつなぐための活動を進めます。</p>	
<p>◎主な事業：大学とのプロジェクト事業の検討</p>	

### ②-2-2 ものづくりを支える人材の育成

めざす姿	目標指標
<p>★ものづくりの大切さ、やりがいを理解し、技術や技能を身に付けようとする若者が育っています。</p>	<p>中小企業等職業訓練事業補助の対象件数</p> <p>H23 : 34件 ▶ H28 : 50件</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①ものづくり意識の醸成【商工振興課】【指導課】【生涯学習課】</p> <p>・本市の基幹産業であるものづくりの誇りや素晴らしさを次の世代へ伝えます。</p>	
<p>②ものづくり教育の支援【商工振興課】【企画調整課】</p> <p>・ものづくり技能の高度化を目的とする職業訓練や研修、人材育成機関の運営等を支援します。</p>	
<p>◎主な事業：技能五輪メダリスト活用事業、中小企業等職業訓練事業補助、未来都市モデルプロジェクト推進事業、*職業探検少年団支援事業、日立ものづくり学校運営協議会事業</p>	

### ②-2-3 広く社会に貢献する人材の育成

めざす姿	目標指標
<p>★医療、科学技術などの重要・先端分野を担おうとする若者や、グローバルに活躍しようとする若者が育っています。</p>	<p>市内の高等学校卒業者の大学等進学率</p> <p>H23 : 56.4% ▶ H28 : 66.4%</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①中高一貫教育校開校による活性化【教育委員会】</p> <p>・次世代のリーダーの育成を目指す県立日立第一高等学校附属中学校の開校を契機に、市内の*中等教育の更なる活性化を図ります。</p>	
<p>②就学支援と私立高等学校の振興【教育委員会総務課】</p> <p>・就学支援と私立高等学校の教育振興を図り、能力に応じた多様な教育環境の維持に努めます。</p>	
<p>◎主な事業：中高一貫教育推進のための支援、奨学金貸付事業、私立高等学校教育振興のための支援</p>	

## 【用語の説明】

- \* 職業探検少年団：「ものづくり」、「農業」、「建築デザイン」、「福祉」等の職業体験ができる少年団。
- \* 中等教育：教育段階の区分の一つで、中学校（前期中等教育）、高等学校（後期中等教育）で行われる教育。

## ②-施策3 学習機会の充実と地域・家庭の教育力向上(生涯学習)

### 施策の基本方針

地域や世代を超えた生涯学習機会の充実により、学びの成果を地域にいかすとともに、家庭の教育力向上に向けた取り組みを推進します。

### 成果指標(市民ニーズ調査から)

#### ①生涯学習に対する評価

現状値

H23  
3.2点



目標値

H28  
3.5点

#### ②生涯学習の重要度

H23  
3.9点

※市の取り組み「生涯学習：生涯学習活動が活発で環境も整っている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価(1～5点)の平均。

### 現 状

- 各交流センターや教育プラザ、県北生涯学習センター等を拠点に、各種講座や地域教育活動が行われており、市民の生きがいつくりや学習ニーズに対応しています。
- 「\*ひたち生き生き百年塾」では各種講座・フォーラムの開催や生涯学習情報の提供等、市民参画による「人づくり・まちづくり」を目指した活動を展開し、コミュニティ組織や産業界との連携にも力を入れています。
- 「\*家庭教育サポーター」を配置し、家庭教育を推進するほか、地域の大人、関係団体等と連携し、子ども会活動や\*職業探検少年団活動などの地域の教育力を活用した取り組みを進めています。
- 質の高い生涯学習拠点として、新たな図書館の建設を進めているほか、各図書館の魅力づくり、視聴覚センターの機能向上を図っています。

### 課 題

- 多様化・高度化する学習ニーズへの対応や、地域の課題解決に向けた学習機会の充実を図る必要があります。
- 質の高い学習機会を提供するために、新図書館をはじめとする生涯学習施設を活用することが必要です。
- 少子化、核家族化、地域における地縁的なつながりの希薄化などに伴い、家庭の教育力の低下が指摘されているため、家庭教育の大切さについて理解が深まるような支援を行い、親自身の成長を促すとともに、地域ぐるみで子どもの教育に取り組む環境づくりを進める必要があります。

### 【用語の説明】

- \*ひたち生き生き百年塾：市の生涯学習運動を推進する市民団体。生涯学習を通して、人づくりを進め、まちづくりを推進することを理念としている。
- \*家庭教育サポーター：先輩お母さんとして家庭教育に関する相談業務や啓発活動を行うことを目的とし、市が配置している支援者。
- \*職業探検少年団：「ものづくり」、「農業」、「建築デザイン」、「福祉」等の職業体験ができる少年団。

## 施策の方向と主な取り組み

### ②-3-1 質の高い学習機会の提供

めざす姿	目標指標
★自己充実や地域での交流につながり、郷土への誇りを育む学習環境が整っています。	生涯学習に取り組んでいる人の割合 H23 : 37.6% ▶ H28 : 42.6%
<b>主な取り組み</b>	
①自由に学べる環境づくり【生涯学習課】【記念・多賀・十王図書館】【視聴覚センター】 ・市民主体の学習活動への支援や郷土映像の制作など、自由に学べる環境づくりを進めます。	
②生涯学習施設の活用と利便性向上【生涯学習課】【記念・多賀・十王図書館】【視聴覚センター】 ・図書館や視聴覚センター等施設が持つ機能をいかし、多様な学習ニーズに対応します。	
◎主な事業：ひたち生き生き百年塾推進本部事業、郷土映像制作事業、新図書館施設建設事業、図書館情報システムの拡充、映像文化振興事業	

### ②-3-2 家庭教育の支援と地域の教育環境づくり

めざす姿	目標指標
★家庭教育の大切さへの認識が深まるとともに、地域ぐるみで子どもたちの夢や感性が育まれています。	*おしゃべりティータイム参加者数 H23 : 219組 ▶ H28 : 350組
<b>主な取り組み</b>	
①家庭教育の啓発と支援【生涯学習課】 ・家庭教育の大切さについて啓発を行うほか、相談などを通じて保護者を支援します。	
②地域で支える教育活動の推進【生涯学習課】【記念・多賀・十王図書館】 ・地域、行政、関係団体等が一体となり、地域の中で子どもを教育する活動を推進します。	
◎主な事業：家庭教育推進事業、職業探検少年団支援事業、ひたち大好きパスポート事業、子ども会育成連合会補助、子ども読書活動推進事業	

#### 【コラム】 家庭教育

家庭教育の大切さ難しさがなぜこんなに語られているかというと、それは近年の家族構成の変化によるものなのかもしれません。

日立市では、若い親の不安な気持ちを少しでもくみ取ろうと、講座で子どもの発達段階を学ぶ場を持ったり、\*おしゃべりティータイムで戸惑いに耳を傾けたりと、親として自信を持って子どもと向き合うベースづくりをしています。

親が子どもの気持ちにしっかり寄り添うことで、子どもは親への信頼感を基礎に、のびやかに心を育みます。

#### 【用語の説明】

\*おしゃべりティータイム：家庭教育サポーター（82ページ参照）が乳幼児の親子を対象に開く相談や遊びの機会。

## ②-施策4 多様な文化・芸術の推進（文化・芸術）

### 施策の基本方針

地域の特徴ある文化資源の活用や、文化・芸術施設の魅力向上を図ります。また、さまざまに展開されている市民の文化・芸術活動を支援します。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

#### ①文化・芸術に対する評価

現状値

H23  
3.3点



目標値

H28  
3.5点

#### ②文化・芸術の重要度

H23  
3.7点

※市の取り組み「文化・芸術：市民による文化・芸術活動が活発に行われている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

### 現 状

- 本市には、\*ユネスコ無形文化遺産となっている「日立風流物」や、本市出身で国民栄誉賞を受賞した作曲家吉田正の功績を伝える吉田正音楽記念館等の特徴ある文化・芸術資源があります。
- 日立シビックセンター、日立市民会館、多賀市民会館のほか各交流センター等で、市民による多様な文化・芸術活動が行われ、次世代を担う子どもたちが文化・芸術に触れることができます。
- 地域文化継承の拠点として郷土博物館があり、指定文化財の保護、啓発事業をはじめ、考古・歴史・産業・民俗資料や美術資料の保存、展示、教育普及活動などを行っています。

### 課 題

- 市民の生活を豊かなものとしている「ひたち秋祭り郷土芸能大祭」、「ひたち市民オペラ」などの文化・芸術活動を支援し、地域文化の更なる振興と新たな発掘を図る必要があります。
- 「日立風流物」など、郷土芸能の伝承に対する支援をはじめとして、文化財の保護・継承に取り組む必要があります。
- 日立シビックセンターや吉田正音楽記念館などの文化施設を活用し、市民が日常的に文化・芸術に触れることのできる環境づくりを推進することが必要です。
- 施設・設備の改修や整備を計画的に進め、安全性の確保や利便性の向上を図る必要があります。
- 郷土への理解を深めるための調査・研究を行うとともに、その成果の活用を図る必要があります。

### 関連計画等

・「日立市文化振興指針」(H5)

### 【用語の説明】

\*ユネスコ無形文化遺産：「無形文化遺産の保護に関する条約」に基づき、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が作成する「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されている芸能、社会的慣習、儀式及び祭礼行事など。

## 施策の方向と主な取り組み

### ②-4-1 文化・芸術施設の魅力向上

めざす姿	目標指標
★文化・芸術施設の魅力向上と積極的な情報発信により、多くの市民が文化・芸術に親しんでいます。	文化施設の利用人数 H23：55万8千人 ▶ H28：62万人
<b>主な取り組み</b>	
①各種展示事業の充実【市民活動課】【郷土博物館】【かみね公園管理事務所】 ・常設展示や企画展示など各種展示事業の充実と、施設の有機的なネットワーク化を進めます。	
②施設・設備の計画的な改修・整備【市民活動課】【郷土博物館】【かみね公園管理事務所】 ・安全性の確保と利便性の向上を図るため、施設・設備の計画的な改修・整備を進めます。	
◎主な事業：シビックセンター科学館魅力づくり事業、ひたちミュージアムネットワーク事業、郷土博物館展示・教育普及事業、日立市民会館の改修、郷土博物館の改修、吉田正音楽記念館等の計画的な改修・整備	

### ②-4-2 地域の文化・芸術の振興

めざす姿	目標指標
★市民による文化・芸術活動が活発に展開され、郷土の歴史や文化などに対する理解が深まっています。	日立市文化協会加盟団体数 H23：31団体 ▶ H28：32団体
<b>主な取り組み</b>	
①文化・芸術活動の支援【市民活動課】【郷土博物館】 ・市民による文化・芸術活動、郷土文化の保存活動や継承者の育成を支援します。	
②歴史、産業などの調査と資料活用【郷土博物館】 ・考古学的調査や歴史・産業・民俗の調査・研究を行い、資料などの活用に努めます。	
◎主な事業：各種活動団体の支援、ひたちこども芸術祭推進委員会事業、文化財保護事業、長者山遺跡発掘調査事業、郷土博物館収蔵資料と指定文化財の活用、文化振興に関する指針の見直し、国内親善・友好都市等との文化交流の推進	

#### 【コラム】 ひたち郷土かるた

平成15年3月に日立中央ロータリークラブや観光協会などが中心となって「ひたち郷土かるた」が制作されました。平成20年には、十王町の歴史や文化などを取り入れた改訂版が発行され、各学校に届けられました。

「ひたち郷土かるた大会」が開かれている全小学校では、保護者も大勢詰め掛けて会場の体育館が狭く感じられるほどです。読み手の声を聞き逃すまいと集中する子どもたち。審判に当たる保護者のまなざしも真剣です。

未来を担う子どもたちが、楽しく遊びながら郷土を知り、郷土を愛する心を育てることができる。これはまさしく「ふるさと教育」です。

## 2-施策5 青少年の健全育成の推進（青少年育成）

### 施策の基本方針

次世代を担う青少年の健やかな育成を図るため、家庭、地域、学校の連携や相談体制の強化を進めるとともに、青少年の自主的な活動を支援します。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

#### ①青少年育成に対する評価

現状値

H23  
3.2点



目標値

H28  
3.5点

#### ②青少年育成の重要度

H23  
4.2点

※市の取り組み「青少年育成：あいさつ・声かけなど、地域で子どもを育て、見守る活動が活発である」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

### 現 状

- 少子化や核家族化など、家族形態の変化に伴い、青少年が日常生活の中で様々な立場の人と関わり合う機会が失われつつあります。
- 本市では、日立市青少年育成推進会議や日立市青少年相談員連絡協議会が中心となり、「\*地域親」活動や「あいさつ声かけ運動」などを、コミュニティ組織における青少年育成団体等の協力を得ながら展開しています。
- 子ども会や\*ヤングリーダーズクラブ（YLC）、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体による各種活動を支援しています。

### 課 題

- 将来を担う青少年を地域で見守り、地域で育てていくための啓発や、地域住民と連携した事業の充実が必要です。
- 青少年の非行防止や健全育成のために、相談体制の充実が必要です。
- 青少年が「生きること」への問題意識を持ち、地域への愛着を持てるよう、自発的に参加・体験できる機会の提供や青少年活動への支援を行うことが必要です。



地域わんぱく隊

### 【用語の説明】

- \* 地域親：青少年の育ちに関心を持ち、スポーツ、昔遊び、郷土の祭り、創作などを通じて青少年と交流している地域の大人。
- \* ヤングリーダーズクラブ（YLC）：高校生を中心として、子ども会や行事等の支援をしているボランティア団体。

## 施策の方向と主な取り組み

### ②-5-1 地域で見守り、育てる活動の推進

めざす姿	目標指標
★関係団体と連携した取り組みにより、青少年の非行、犯罪などの問題が解消されています。	「青少年の健全育成に協力する店」登録店数 H23 : 313店 ▶ H28 : 350店
<b>主な取り組み</b>	
①青少年健全育成意識の向上【女性青少年課】 ・啓発活動により、青少年の健全育成に対する市民の意識を高めます。	
②青少年健全育成体制の整備【女性青少年課】【生涯学習課】 ・関係団体、学校、企業等と連携し、地域全体で青少年健全育成の体制づくりを進めます。	
◎主な事業：青少年健全育成事業、環境浄化活動の推進、あいさつ・声かけ運動の推進	

### ②-5-2 青少年の社会活動への支援と活動機会の提供

めざす姿	目標指標
★青少年が地域社会の人々と触れ合いながら、周辺との幅広い関係を作り出し、広い視野やコミュニケーション能力などを身に付けています。	地域わんぱく隊事業実施地区数 H23 : 15地区 ▶ H28 : 23地区
<b>主な取り組み</b>	
①青少年健全育成事業の推進【女性青少年課】【生涯学習課】 ・成人式や自然体験事業、親子参加事業などの推進と充実に努めます。	
②青少年リーダーの育成【女性青少年課】 ・青少年のリーダーを育成し、ボランティア活動などへの自主的参加を促進します。	
◎主な事業：地域わんぱく隊事業の推進、自然体験学習事業、青少年団体による活動の支援、新成人記念事業	

### ②-5-3 青少年相談体制の充実

めざす姿	目標指標
★社会への適応に支障を抱えた若者を支援する機関のネットワーク化や人材の育成が進み、相談しやすい体制が構築されています。	悩みごと相談件数 H23 : 306件 ▶ H28 : 340件
<b>主な取り組み</b>	
①相談体制の充実【女性青少年課】 ・地域や専門家の協力を得ながら、相談・指導体制を充実します。	
②家庭教育の充実の支援【女性青少年課】 ・学校などと連携し、保護者が参加しやすい家庭教育について、学ぶ機会の提供に努めます。	
◎主な事業：青少年相談員活動の充実強化、「ひたち子どもでんわ」と悩みごと相談の充実、親が変われば子どもも変わる運動の推進	

## ②-施策6 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進（生涯スポーツ）

### 施策の基本方針

生涯にわたりスポーツに親しみ、心身ともに健やかに暮らすことができるように、市民の健康増進や交流の機会としての生涯スポーツ活動を推進します。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

①生涯スポーツに対する評価

②生涯スポーツの重要度

現状値

目標値

H23  
3.1点



H28  
3.4点

H23  
3.8点

※市の取り組み「生涯スポーツ：スポーツ活動が活発で施設も整っている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

### 現 状

- 余暇時間の増大、健康への関心の高まり等を背景に、スポーツ・レクリエーションに対するニーズは増加、多様化しています。
- 平成19年度にスポーツ振興計画を策定し、「生涯スポーツ社会」の実現のため、身近なところでスポーツに親しめる環境づくりを進めています。
- 関係団体との連携により、「\*日立さくらロードレース」をはじめとする各種大会を開催しているほか、市民レベルでのスポーツ活動も数多く行われています。
- 公共スポーツ施設については、昭和49年の茨城国体前後に建設された施設の多くが、老朽化しています。

### 関連計画等

・「日立市スポーツ振興計画」（H20～H29）

### 課 題

- 市民の誰もが健康増進や交流を図ることができるように、日常的なスポーツ・レクリエーション活動など、生涯スポーツのより一層の推進を図る必要があります。
- スポーツ・レクリエーションが地域参加のきっかけとなり、また、参加することで生まれる交流や連帯感が、地域の活性化につながると期待されることから、身近な地域で気軽に参加できる機会の充実が必要です。
- スポーツ施設の環境充実を図るため、公共スポーツ施設については、市民ニーズを考慮した新たな施設整備の検討や、安全に利用できるように配慮した計画的・効率的な既存施設の改修・整備を進めることが必要です。



日立さくらロードレース

### 【用語の説明】

\*日立さくらロードレース：毎年4月「日立さくらまつり」に合わせて開催しているハーフマラソンなどの競走大会。市内外から1万人以上のランナーが参加し、日本のさくら名所100選に選ばれた桜並木や太平洋沿いのコースを走る。



施策の方向と主な取り組み

②-6-1 身近な地域で参加できるスポーツ環境づくり

めざす姿	目標指標
<p>★健康増進や地域での交流の場として、誰もがスポーツに親しめる環境が整っています。</p>	<p>週1回程度スポーツをしている人の割合                      H23 : 42.4% ▶ H28 : 48.0%</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①生涯スポーツの環境づくり【スポーツ振興課】                      ・*総合型地域スポーツクラブの育成等、地域での生涯スポーツの環境づくりを進めます。</p>	
<p>②各種スポーツ大会の開催【スポーツ振興課】                      ・見て、参加してスポーツに親しむ機会として、各種のスポーツ大会・イベントを開催します。</p>	
<p>◎主な事業：総合型地域スポーツクラブ育成事業、スポーツ少年団活動の推進、学校施設開放事業、スポーツ・レクリエーション事業の推進、*日立さくらロードレースの開催、*スポ・レクフェアの開催、日立市長杯選抜野球大会の開催</p>	

②-6-2 市民ニーズを捉えたスポーツ施設の充実

めざす姿	目標指標
<p>★競技スポーツだけでなく、生涯スポーツ活動の拠点として、施設が有効に活用されています。</p>	<p>市営体育施設利用者数                      H23 : 96万1千人 ▶ H28 : 103万8千人</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①市民運動公園・スポーツ広場施設などの改修・整備【スポーツ振興課】【市民活動課】【女性青少年課】【観光物産課】                      ・市民ニーズを踏まえて計画的な改修・整備を進め、安全性の確保と利便性の向上を図ります。</p>	
<p>②市民運動公園中央体育館の改築【新体育館建設準備室】                      ・東日本大震災で被害のあった市民運動公園中央体育館の改築に取り組みます。</p>	
<p>◎主な事業：運動公園施設整備事業、スポーツ広場等施設整備事業、鮎川体育館耐震補強事業、地域体育館耐震補強事業、久慈サンピア日立スポーツセンター再整備事業、運動公園新中央体育館建設事業</p>	

【用語の説明】

- \* 総合型地域スポーツクラブ：地域で自立し継続的に活動する多種目・多世代型スポーツクラブ。
- \* スポ・レクフェア：毎年10月に開催しているスポーツ体験やイベントなどの市民参加型スポーツ・レクリエーション大会。

## 2-施策7 多文化共生・平和の継承（国際化・平和）

### 施策の基本方針

国籍や民族の異なる人々が互いの文化を認め合い、それぞれの能力を発揮できる環境づくりに努めるとともに、平和宣言都市として平和の大切さを継承する取り組みを進めます。

### 成果指標（市民ニーズ調査から）

#### ①国際交流に対する評価

現状値

H23  
2.9点



目標値

H28  
3.0点

#### ②国際交流の重要度

H23  
3.6点

※市の取り組み「国際交流：外国人が日本人と同じように働き、学び、暮らせるような環境が整っている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

#### ①平和に対する評価

現状値

H23  
3.1点



目標値

H28  
3.4点

#### ②平和の重要度

H23  
4.1点

※市の取り組み「平和：平和の大切さや尊さについて十分に継承されている」に対する現在の評価と今後の重要度。それぞれ5段階評価（1～5点）の平均。

### 現 状

- 国際親善姉妹都市であるバーミングハム市（アメリカ合衆国）、タウランガ市（ニュージーランド国）をはじめとする諸外国と、教育、文化、産業、経済等の分野で、市民参加のもとに交流を実施しています。
- 在住外国人の国籍は多岐にわたり、留学生や企業研修生などとして、地域の中で生活しています。このため、国際交流活動団体及び市民ボランティアとの連携のもと、「\*多文化共生」の視点で在住外国人への情報提供や生活支援を進めています。
- 昭和60年12月の「核兵器廃絶・平和都市」宣言後、恒久平和実現に向け、市内各所への啓発塔の設置や「日上市平和展」の開催、各種団体による平和啓発活動のほか、市内中学生の広島市、長崎市への派遣などを実施し、戦争を知らない世代に対して、戦争の悲惨さ、命の大切さについて意識啓発を図っています。

### 課 題

- 多文化共生社会づくりのため、外国人も地域で暮らしやすいように支援するとともに、地域行事等への参加を促していく仕組みづくりが必要です。
- 市民との共通認識のもと\*多文化共生を推進していくために、その考え方や方向性を明確にすることが必要です。
- 太平洋戦争終結から66年が経過し、戦後世代が多数を占める中で、悲惨な戦争の記憶の風化を防ぐとともに、次世代に平和の尊さ・大切さを継承することが重要です。

### 【用語の説明】

\*多文化共生：国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域の構成員として共に生きること。

## 施策の方向と主な取り組み

### ②-7-1 多文化共生意識の啓発

めざす姿	目標指標
<p>★市民の*多文化共生に関する意識が高まり、イベントなどを通じ、外国人住民との交流が日常的に行われています。</p>	<p>外国人と地域住民との交流事業</p> <p>H23：0回／年 ▶ H28：5回／年</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①多文化への理解の促進【市民活動課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・*多文化共生に向けた意識啓発のために文化交流を進めます。</li> <li>・地域防災訓練等への参加を促し、防災意識の啓発と地域交流を促進します。</li> </ul>	
<p>②多文化への学習・研修会の実施【市民活動課】【指導課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化理解を深めるための学習・研修会を実施します。</li> </ul>	
<p>◎主な事業：国際親善姉妹都市との交流促進、国際交流サロン事業の推進、地域防災訓練への参加、世界にはばたく子ども育成推進事業</p>	

### ②-7-2 \*多文化共生の地域づくり

めざす姿	目標指標
<p>★外国人住民に対する地域活動の情報提供などを通じて社会参加を促進し、外国人住民が地域社会の構成員として安心して暮らせる環境になっています。</p>	<p>外国人への生活ガイドブックの配布</p> <p>H23：200冊 ▶ H28：1,000冊</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①外国人住民に配慮した環境整備【市民活動課】【都市政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看板や標識などの外国語表記を推進し、生活ガイドブックやパンフレットを作成します。</li> <li>・生活や健康に関する相談会の実施や通訳ボランティアの確保・育成を進めます。</li> </ul>	
<p>②日本語指導の充実【市民活動課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人住民への日本語指導を充実します。</li> </ul>	
<p>◎主な事業：多言語による生活情報の提供、外国人向け日本語講座の開催支援、外国人を対象とする生活・健康相談の実施</p>	



バーミンガム少年合唱団との国際交流

②-7-3 平和意識の啓発

めざす姿	目標指標
<p>★「日立市平和展」の開催や、学校での平和に関する指導などを通じて、戦争の悲惨さ、平和と命の尊さへの理解が深まり、平和意識が醸成されています。</p>	<p>———</p>
<p>主な取り組み</p>	
<p>①平和意識の高揚【市民活動課】 ・海外諸都市との友好親善を通じて、世界の恒久平和に向けた活動を推進します。</p>	
<p>②平和意識の啓発【市民活動課】 ・平和意識を啓発する広報活動を推進するほか、平和活動への協力と支援を行います。</p>	
<p>◎主な事業：国際親善姉妹都市との交流促進、平和展の開催、平和の旅への青少年の派遣</p>	



日立駅中央口駅前広場の平和の鐘



「平和の旅」青少年派遣事業

### 核兵器廃絶・平和都市宣言

世界の平和と安全は、人類共通の願いである。

いま、国際的な核軍拡競争は、核戦争の危機を増大し、人類生存の恐怖となっている。

私たちは、再び「広島」「長崎」のあの惨禍を繰り返さないためにも、すべての国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、いかなる国の核兵器も許してはならない。

一瞬にして尊い命を奪い、財産を灰にしてしまったあの悲惨な戦争をいかなる理由があろうとも繰り返してはならない。

日立市は、日本国憲法の恒久平和の理念に基づき、核兵器の廃絶と人類永遠の平和を希求し、ここに「核兵器廃絶・平和都市」となることを厳粛に宣言する。

昭和60年12月24日

日立市